

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成27年2月26日 (2015.2.26)

【公開番号】特開2015-9501 (P2015-9501A)

【公開日】平成27年1月19日 (2015.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2015-004

【出願番号】特願2013-137274 (P2013-137274)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/52 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

B 4 1 J 21/16 (2006.01)

【 F I 】

B 4 1 J 3/00 A

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

H 0 4 N 1/46 Z

H 0 4 N 1/40 D

G 0 6 T 1/00 5 1 0

B 4 1 J 21/16

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月18日 (2014.12.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 2】

画像データに基づき画像記録部によって記録媒体上に画像を記録する画像記録装置の制御機能をコンピュータによって実現するためのプログラムであって、

前記画像記録部による第 1 方向の画像記録範囲が特定の範囲となる条件で前記画像の記録を行う場合に、

前記画像記録部における前記特定の範囲若しくは前記特定の範囲よりも広い範囲を用いて出力されたテストチャートの測定結果に基づいて生成された前記第 1 方向の位置に応じた画像処理パラメータのうち、最新の画像処理パラメータを使用して前記画像データに画像処理を施す画像処理機能と、

前記画像処理を施した後の画像データにしたがって前記画像記録部によって記録媒体に画像を記録させる制御機能と、

をコンピュータに実現させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 4 4 】

記録ヘッド 2 4 の詳細な構造は図示しないが、インクジェット方式の記録ヘッド 2 4 は、各ノズルに対応してインク吐出に必要な吐出エネルギーを発生させる吐出エネルギー発

生素子（例えば、圧電素子や発熱素子）を備えている。記録ヘッド 24 はヘッドドライバ 22 から与えられる駆動信号及び吐出制御信号に従い、オンデマンドでインク液滴を吐出する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0049】

なお、印刷しようとする画像の画像データの形式は種々のものがあり得る。印刷システム 10 で使用するインク色の種類や解像度と異なる色の組み合わせや解像度の形式で特定される画像データを印刷する場合には、画像データ入力部 12 の前段において、図示しない前処理部により、色変換や解像度変換などの処理を行い、印刷システム 10 で使用するインク色及び解像度の画像データに変換した後に、画像データ入力部 12 から入力する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

図 3 は濃度ムラ補正処理部における補正処理の概念図である。図 3 では、シアン（C）インク用の記録ヘッドについて、ノズル数を減らして模式的に描いているが、実際には、各色のヘッドに備える全ノズルについて、各ノズルに対応してそれぞれ濃度ムラ補正 LUT が規定される。図 3 中の i , $i + 1$, \dots , $i + 4$ は、ノズル番号を表している。ノズル番号 i は、記録解像度（例えば、1200dpi）によるドット列の形成が可能な x 方向の実質的なノズル列の端から、 $i=1, 2, 3, \dots$ という具合に連続する整数の番号で各ノズルに付与することができ、ノズル番号によってノズルの位置（ x 方向のノズル位置）を特定することができる。ノズル番号は、記録解像度で記録媒体上の打滴点（記録位置）を記録できるように複数のノズルが配列されたノズル配置における実質的なノズル列のノズル並び順を表す。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0067

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0067】

<<パラメータ管理部について>>

パラメータ管理部 60 は、濃度ムラ補正パラメータ格納部 52 に格納に記憶される情報の管理を行う。パラメータ管理部 60 が行う管理には、パラメータの新規登録、パラメータの更新（書き換え、追加を含む）、更新日時の管理などが含まれる。また、パラメータ管理部 60 は、印刷条件管理部 44 と連携して、濃度ムラ補正処理部 16 に渡すパラメータの読み出しの制御を行う。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0078

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0078】

このように濃度測定用テストチャート 90 は、ノズル幅方向に階調値が一定であり、用紙搬送方向に所定の高さ H を有する濃度パッチ 81 ~ 88 を、媒体搬送方向に複数段（図

5では入力階調値A1～入力階調値A8の8段)印字したものである。ここでは、入力階調値が最も低い入力階調値A1の濃度パッチ81から最も高い入力階調値A8の濃度パッチ88まで、入力階調値が低い順に印字されるように各濃度パッチが配置されているが、濃度パッチの段数及び配置順これに限定されるものではない。

【手続補正7】

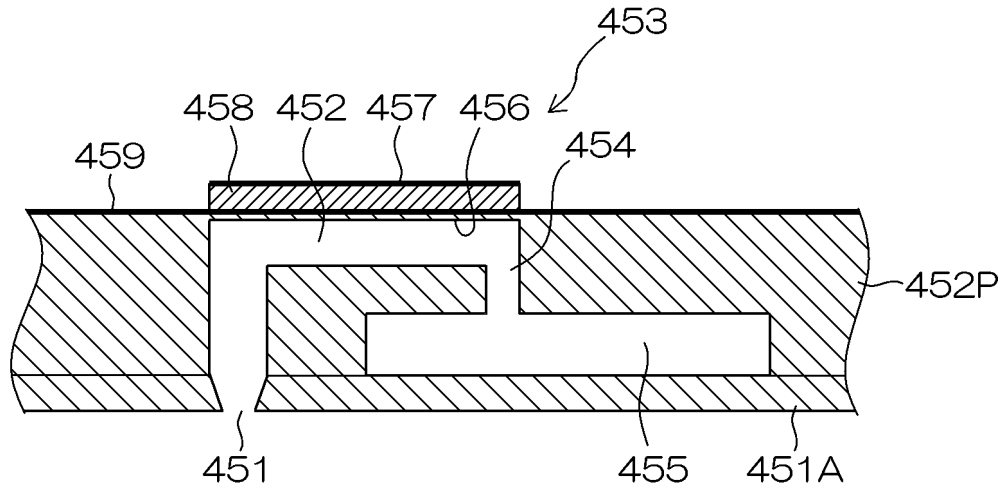
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図22

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図22】



【手続補正8】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図23

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2 3】

